

女声合唱団

Ensemble Eisvogel

アンサンブル アイスフォーゲル

第3回演奏会

2016.10.16.(sun)

14:00 開演 (13:30 開場) 入場無料

小金井宮地楽器ホール 大ホール

(JR中央線 武蔵小金井駅前)

指揮/山田 晴代 ピアノ/小松 美智子

ブラームス: 女声合唱と2つのホルン、
ハープの為の4つの歌 作品17

シューベルト: 詩篇23章

小品より ブラームスの子守歌、ホフマンの舟歌

後援 国立音楽大学附属高等学校同窓会
お問い合わせ 090(9823)9615 (弘重)

合唱 アンサンブル アイスフォーゲル



アンサンブル アイスフォーゲルは、2008年に山田晴代先生の「ロッシーニを原語で一緒に歌いませんか」という呼びかけで、演奏会を目標に集まったメンバーにより始まった女声合唱団です。「アイスフォーゲル」(独)とは日野市の市鳥<かわせみ>のことで、山田先生をはじめ、日野市に関わりを持つメンバーが多かったことから名付けました。2011年5月に第1回演奏会、2014年5月に第2回演奏会を開催し、ロッシーニ「三つの聖歌」やシューマン「女の愛と生涯」などを原語で歌って来ました。今回はブラームスとシューベルトの作品に、詩の理解や言葉の発音を大切に取り組みました。

指揮 山田 晴代

国立音楽大学附属音楽高等学校を経て、国立音楽大学卒業。武岡賞受賞。声楽を井上善策・美紗子各氏に師事。卒業後、二期会合唱団、松竹音楽学校講師を経て、現在「ライラック女声コーラス」「コーラスひまわり」の指揮、指導、ファミリーコンサートなど、ソロ活動を行う。

ピアノ 小松 美智子

国立音楽大学附属音楽高等学校、同大学ピアノ専攻卒業。在学中、スイスにてジェルメーヌ・ムニエ氏のレッスンを受講。卒業後、オーストリア、ポーランドの楽団と重奏やコンチェルトで共演する。河原忠之氏、ダルトン・ボールドウィンの各氏のレッスンを受ける。男声合唱団シリウスのピアニスト、その他、声楽、器楽伴奏などを行っている。フランス歌曲研究会会員。

ホルン 長谷川 陽一

福井県出身。国立音楽大学器楽科卒業。東京ミュージック&メディアアーツ尚美コンセルヴァトアールディプロマ科修了。ホルンを会田省三、故・一色隆雄、大野良雄の各氏に師事。第10回 KOBE 国際学生音楽コンクールにて奨励賞を受賞。第6回大阪国際音楽コンクールにてエスポール賞を受賞。現在、フリーのホルン奏者としてオーケストラ、吹奏楽、室内楽等で活動している。またホルン指導、吹奏楽指導などの指導者としても活動している。ハーツ・ウインズホルン奏者。

ホルン 権左 勇一

東京都出身。国立音楽大学卒業。これまでにホルンを、笠松長久、大野良雄、西條貴人、井手詩朗、阿部雅人の各氏に師事。フランク・ロイド氏によるマスタークラス受講。サントリーホール主催デビューコンサート「レインボー21」出演。オーケストラ、吹奏楽、室内楽、オペラ、CMレコーディングなど幅広く活動。現在、BODYCHANCE 音楽専門プロコースに所属し、アレクサンダーテクニーク教師資格取得中。

ソプラノ 本宮 廉子

日本大学芸術学部音楽学科卒業。同大学院修了。ヘンデル「メサイア」、バッハ「マタイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」、ハイドン「ネルソン・ミサ」、モーツァルト「ハ短調ミサ」、「戴冠ミサ」等にソリストとして出演するほか、古楽、フランス歌曲、日本歌曲を中心に演奏活動を行う。「レクイエム」(上田益作曲)をブラハ、ウィーンの聖シュテファン大聖堂にて演奏、今秋イタリアにて公演。丹羽勝海、酒井伊吹子の各氏に師事。L. ヌバー、D. ボールドウィン、E. アメリック諸氏のレッスンを受講し研鑽を積む。

ハーブ 入之内 由紀

上野学園高等学校音楽科ハーブ専門を経て、同大学音楽学部器楽科ハーブ専門を卒業。卒業後、日本ハーブ協会主催新人デビューコンサート、茨城県新人演奏会、水戸現代音楽祭等に出演。第7回世界ハーブ会議ブラハ大会に参加。ソロ活動としては、劇版作曲家 吉川 清之氏の手がける映像、CM、テレビドラマや映画のレコーディングに参加。ハーブトリオ Café de la Harp (カフェ・ドゥ・ラ・ハーブ)のメンバー。日本ハーブ協会会員。AHS(アメリカンハーブソサエティ)会員。

ピアノ 山田 潤子

東京都立芸術高等学校音楽科を経て、東京音楽大学卒業。在学中に学内卒業演奏会に出演。第13回ヤングアーチストピアノコンクール2台ピアノ部門銀賞、第4回ちば音楽コンクール優秀賞受賞。これまでにピアノを成田あみ、成澤節、外山準に、声楽を山城道子、帆足卓也の各氏に師事。現在、室内楽を中心に幅広い活動を行う。